



電動車いす用オプション
多様入力コントローラ
各種入力装置
取扱説明書

対応機種

PASEO

EMC-260 / 270 型



目 次

項 目		ページ
1	多様入力コントローラ及び入力装置	用途と特長について 基本構成 1
2	各部の名称	多様入力コントローラ 2
		各種入力装置
3	多様入力コントローラ	非常停止スイッチ 3
		小型ジョイスティックボックス 3
	各種入力装置	フットコントローラ (足・強化レバー用ボックス) 3
		簡易1入力「SOID」 4
		4方向スイッチ 4
		8方向スイッチ 4
		4方向スイッチボード 4
		8方向スイッチボード 4
接続部 4		
4	電気構成図	5

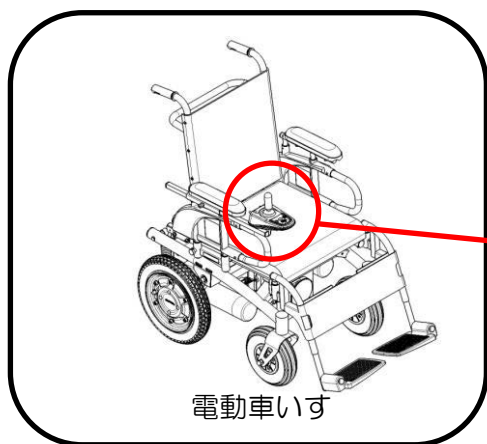
○用途と特長について

多様入力コントローラと入力装置は、身体の状態や使用環境により標準のジョイスティックレバーによる操作が困難な場合に、使いやすい操作方法を選ぶことができる電動車いす用オプションです。

- 微小な操作力、狭い操作範囲、高い強度、スイッチ入力など、残存機能や操作部位に合わせて最適な入力装置を選択できます。
- 非常停止スイッチは、緊急時に車いすを安全に停止させることができます。
- 多様入力コントローラと入力装置が分離可能な接続式のため、身体の状態変化によって入力装置の変更が必要になった際に、入力装置の付け替えだけで変更が可能です。

○基本構成

電動車いす（本体）＋多様入力コントローラ（非常停止スイッチ付き）＋各種入力装置



接続



2

各部の名称

■多様入力コントローラ

※標準の操作ボックスと共通する部分は、電動車いす本体の取扱説明書にてご確認ください。



■各種入力装置



3 各部のはたらき

■ 多様入力コントローラ

非常停止スイッチ

緊急時に非常停止スイッチを押すと電源が切れて、電動車いすは停止します。

非常停止スイッチは押された状態を保持して、走行しないよう制限されます。

走行を再開しても安全であることを確認した上で、制限を解除するには非常停止スイッチを時計回りに回して下さい。スイッチが上がって、スイッチを押す前の状態となります。



⚠ 注意

- 電源設定を「長押し1入力スキャン」にしている場合は、電源が切れず「---



■ 各種入力装置

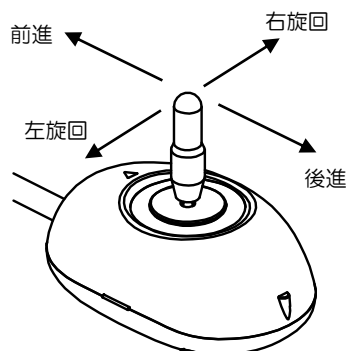
<レバー入力シリーズ>

操作レバーを前に倒せば前進、後ろに倒せば後進、左右に倒せばその方向に旋回します。

操作レバーから手を離すと自動的に中立状態に戻り、電動車いすは停止します。

小型ジョイスティックボックス

- 標準レバーよりも比較的狭い範囲で操作が可能。
- レバー操作力は、約30g。



カバー被せ状態

フットコントローラ（足・強化レバー用ボックス）

- 堅牢な構造のため、標準レバーが適さない程に操作力が強い方々でも操作可能です。
- レバー操作力は、約700gです。



各部のはたらき

<スイッチ入力シリーズ>

進みたい方向の操作スイッチを押し続けると、その方向へ電動車いすが進み、操作スイッチから手を離すと停止します。

スイッチ及びケースの仕様につきましては、別途、打ち合わせとさせていただきます。

簡易1入力「SOID」

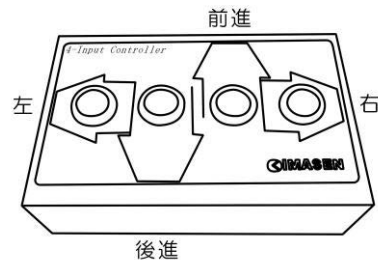


4方向・8方向スイッチ



※製作例

4方向・8方向スイッチボード



※製作例

⚠ 注意

- 各種操作スイッチから手を離した際の停止の仕方については、身体が揺れるのを防ぐため緩やかに停止する仕様となっています。お使い始めの際は停止距離を確認する練習走行をおこなってください。

<接続部>

グリップ部



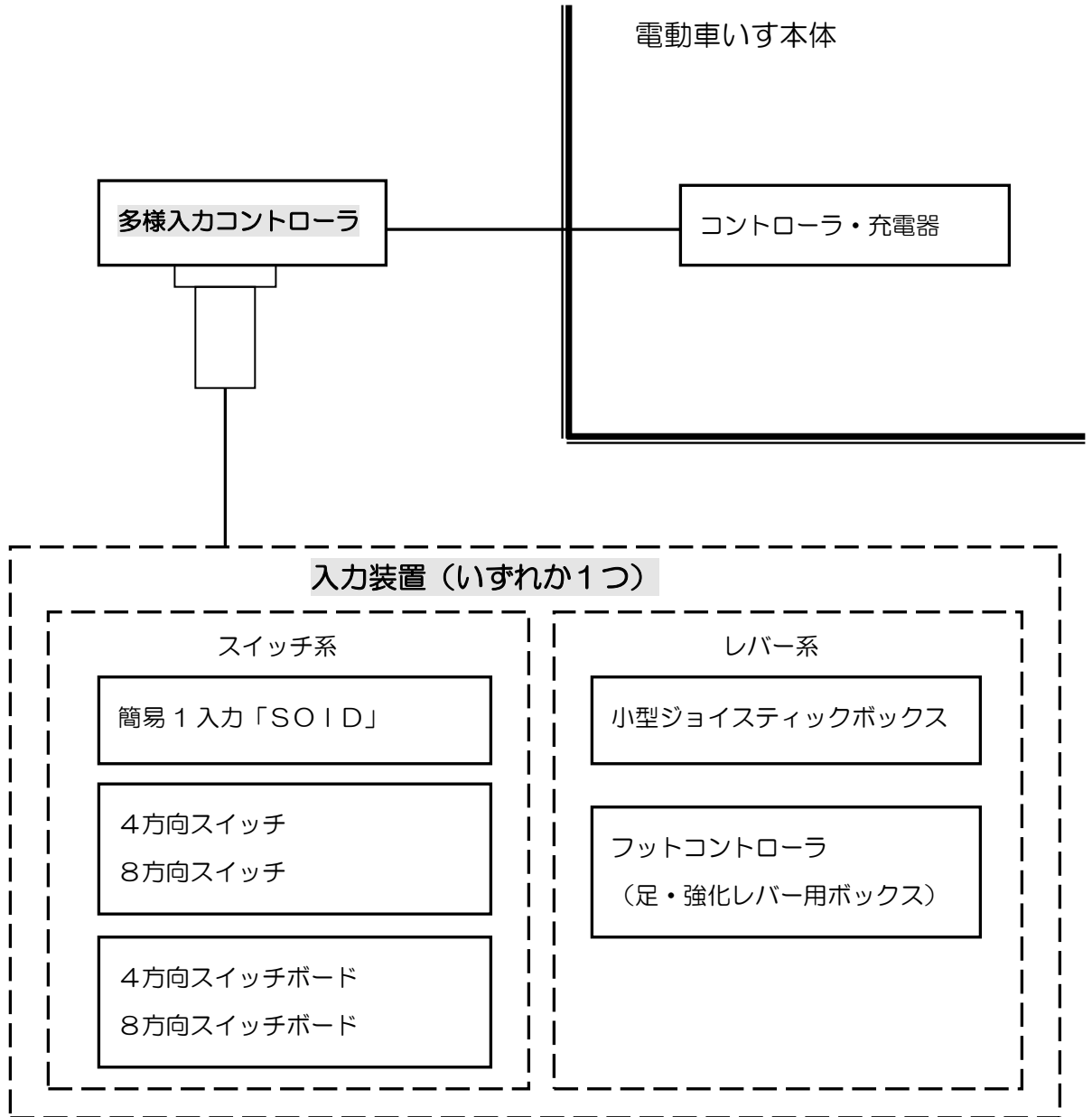
ソケットへのプラグの抜き差しは、プラグのグリップ部を把持しておこなってください。

接続後はケーブルを裏側に2本あるケーブルガイドにはめ込んだ上で取り回してください。

ケーブルガイド

⚠ 注意

- 接続部に関する作業を行う際は、以下の3点を確認した上でおこなってください。
 1. 電源切り替えスイッチが切り側であること。
 2. 操作レバーが傾いていないこと。操作スイッチが押されていないこと。小型ジョイスティックボックスの場合は、カバーが被せてあること。
 3. 走行する前には、プラグがしっかり挿入されていること。
- ソケットへのプラグの抜き差しの際は、プラグをひねったり、グリップ部以外の部分を把持したりしないでください。



お問い合わせは



〒509-0109

岐阜県各務原市テクノプラザ3丁目1番8号

電話 (058) 379 - 2744

FAX (058) 379 - 2743